

I 事業報告

1 事業の総括

令和6年度は、当協会が広島県立中央森林公園の第5期目の指定管理を受託した初年度に当たります。

第5期の指定管理期間は、若齢人口や生産年齢人口の減少、団塊世代の後期高齢者入りにより、公園利用者の減少が見込まれるとともに、物件費や人件費の増加による収支の悪化が予想されます。

令和6年度については、サミットによる休園やサイクリングロードの倒木事故による影響で利用が低位となった5年度に比べて利用増を見込んでいましたが、夏場の猛暑や、繁忙期の土日の雨、冬季の寒波や積雪の影響により、公園センター地区及び三景園の来園者は、令和5年度をわずかに下回りました。

令和6年度の来園者数は、公園センター地区が前年度から約5千人減の14万3千人、三景園が約3千人減の7万人、全体で約8千人減の約21万3千人となりました。

また、受託事業収益を除く事業収益については、前年度から270万円余の増となり、約78百万円となりました。

販売収益では、土日祝日の公園センターレストラン営業の認知度向上のための幟旗設置や、(株)八天堂プロデュースの三景園「恋カフェ」による空間演出や新メニュー開発・商品提供に取り組んだ結果、レストランや三景園喫茶での販売収入が138万円余の増となった反面、団体利用減少の影響でバーベキュー関連が食材を中心に71万円余の減となりました。

利用料金については、料金収入は116万円の増収となりました。このうち、三景園の来園者数は前年度から3千人減となったものの、令和6年度に値上げを行ったため、利用料金収入が150万円増加しました。

貸出収入については、電動自転車貸出収入が99万円余の増となりました。

減免収入については、子供サッカー利用の増加により運動広場が40万円余増加したのに加え、三景園の値上げの影響により142万円余、減免収入が増加しました。

こうした中、公園の利用増進を図るため、(株)空・道・港と連携し新たなイベントの実施や、空港周辺事業推進協議会の賑わい創出事業に参画しました。

公園の維持管理については、倒木の恐れのある危険木や森林病虫害蔓延防止のための被害木を除去するため、県から中央森林公園天然林等管理業務を受託し、サイクリングコース沿い、園内道路沿い、三景園内の危険木の伐採除去を行うとともに、新たに発生したナラ枯れ病の蔓延防止に取り組み、来園者の安全で快適な利用の確保と中央森林公園の優れた自然環境の保全に努めました。

2 事業内容

(1) 管理事業

① 中央森林公園施設管理受託事業【58,550千円】

広島県が設置した中央森林公園を県民の心身の健全育成等に寄与するため、どなたでも利用できるよう無料開放し、公園センターやサイクリングロード、三景園、ピクニック広場、運動広場等の施設を安全で快適に利用していただくために施設の点検・清掃・修繕等を行っています。

また、空港の緩衝地帯としての公園の機能を維持するとともに、自然環境保護の意識向上のため、森林整備・園地管理を実施しました。

園地の清掃管理にあたっては、直営化と大型機械等の導入を図り、作業の効率化と安全性の向上に努めました。

なお、三景園は、米国の日本庭園専門誌が主催するプロジェクトにおいて、国内約1,000の日本庭園候補地の中から、前年度から1ランク下がりましたが、第11位にランク付けされました。

【管理施設】公園面積：262ha

公園センター地区（三景園を除く）

- ・建物 公園センター759㎡、森林学習館298㎡、サイクルセンター630㎡、四阿7棟、駐車場管理棟3棟、炊事棟1棟、トイレ7棟、倉庫2棟
- ・道路 サイクリングロード15.4km、自然観察路3.9km、管理道4.0km
- ・園地 運動広場3ha、展望広場1.1ha、多目的広場2.5ha、ピクニック広場1.2ha、バーベキュー広場45サイト
- ・遊具 すべり台、ブランコ、ロープスイング、ジャングルジム等

三景園地区

- ・建物 潮見亭395.9㎡、事務所72.4㎡、詰所4.0㎡、四阿6棟、倉庫1棟
- ・道路 歩道1,950m、管理道430m
- ・樹木管理 70,200㎡
- ・池水 大海7,000㎡、里の池1,000㎡、ろ過装置1基、逆洗水処理装置1基

【有料施設】

- ・駐 車 場 普通車1,100台、バス23台
- ・研 修 室 90人部屋(45人×2部屋、分割利用可)
- ・バーベキュー広場 45サイト
- ・運 動 広 場 サッカーコート2面(芝生コート)
- ・三 景 園 6ha(池泉回遊式日本庭園)
- ・潮 見 亭 三景園内の数寄屋風造り茶室

これらの施設については、広島県が定めた「広島県立中央森林公園（公園センター等地区）の管理業務仕様書」に基づき、来園者にとって安全で快適な公園環境の維持管理に努めました。

② 県立自然公園施設の管理受託事業【109千円】

竹林寺用倉山県立自然公園の用倉山地区公園施設の歩道（女王滝周辺）については、平成30年7月の西日本豪雨災害により歩道の上部斜面に不安定な土石が滞留し、危険な状態が継続しているため、現在も通行止めとされておりますが、安全対策が実施された際には、直ちに利用を再開できるように、歩道の補修や清掃等の維持管理を行い、機能の維持を図りました。

③ 県立中央森林公園天然林等管理業務【9,999千円】

三景園内やサイクリングロード沿い、園内の松枯れやナラ枯れ病等の天然林の危険木伐採業務を県から受託し、公園利用との調整を図りながら、来園者の安全確保と森林の健全化に取り組みました。

(2) その他事業

① 公園施設利用者への利便事業

広島県立中央森林公園の施設等の占用利用及び減免利用許可を行い、県が定めた利用料金の範囲内で利用料金を徴収するとともに、飲食物・土産物・玩具・自然観察用の図鑑や道具の販売、グラウンドゴルフ道具やバーベキュー道具等の貸出しを有料で行う他、運動広場利用者の要望に応じてキッチンカーの斡旋を行いました。

レンタサイクルについても、自転車の整備・管理を徹底する他、サイクリングロードの落石・崩土の除去等の維持管理を行いました。

また、周辺施設との連携策を探るため設置した、サイクリングロードと八天堂ヴィレッジを結ぶ仮設の歩行者用連絡通路を前年度に続き運用しました。

② イベント等の開催 別紙「令和6年度中央森林公園イベント実績」

各種イベントを実施しました。このうち新たなイベントでは、ピクニック広場での1泊2日の「空港キャンプ」や、バーベキューサイトを利用した「まき割・火おこし体験ができるエコなデイキャプ」を実施し、好評を得ました。

【空港キャンプ】



【エコなデイキャンプ（まき割・火おこし体験）】



（3） 法人の管理事業

① 次のとおり評議員会・理事会を開催しました。

評議員会

第1回

開催日 令和6年6月4日（火） 13:55～

場 所 中央森林公園研修室

- 議 題
- 1 令和5年度の事業報告及び決算報告について
 - 2 理事及び監事の選任について

理事会

第1回

開催日 令和6年5月21日（火） 10:50～

場 所 中央森林公園研修室

- 議 題
- 1 令和5年度の事業報告及び決算報告について
 - 2 定時評議員会の招集について

第2回

開催日 令和6年6月4日（火）

場 所 書面決議による

議 題 常務理事の選定の件について

第3回

開催日 令和7年3月24日（火） 13:25～

場 所 広島YMCA国際センター 本館407会議室

- 議 題
- 1 令和6年度の補正収支予算について
 - 2 令和7年度の事業計画及び収支予算について

② 地域への貢献等について

- ・空港周辺事業推進協議会において、広島国際空港(株)主催の空港周辺を回遊するグリーンスローモビリティ体験会へ協力するなど、空港周辺地域のにぎわい創出に周辺企業と連携して取り組みました。
- ・地元「農事組合法人ほんたに」生産のイチジクを前年度に続き販売しました。
- ・三原市のふるさと納税返礼品に、前年度と同様に三景園オリジナルの抹茶プリンと公園センターテラスバーベキューを登録しており、このうち抹茶プリンは13組58個返礼しました。

③ その他

- ・従業員のスキルアップや健康づくりのため、チョーク絵講座、刈払い機取扱責任者安全衛生教育、チェーンソーによる伐採等特別教育、足場組立等の業務に係る特別教育を受講し資格取得等に努めるとともに、生活習慣病予防やメンタルヘルスに係る研修に積極的に取り組みました。
- ・こうした取組の結果、全国健康保険協会から、従業員の健康づくりに積極的に取り組む職場として、健康づくり優良事業所の認定を受けています。

④ 指定管理者の継続

- ・令和6年3月29日付け通知で、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの間、広島県立中央森林公園（公園センター地区）の指定管理者に再度指定されました。